



# No Book No Life

No.6 / 2022年10月

## 『高崎高校読書週間』開催!!

### 1 図書館の本、何冊でも借りホーダイ!

\*コミックは一度に 10冊まで

### 2 雑誌バックナンバープレゼント

図書館に配架していた雑誌をプレゼント(2021年12月号まで)

「ニュートン」「イングリッシュジャーナル」「ダ・ヴィンチ」

「サウンド&レコーディングマガジン」など

### 3 雑誌のふろく抽選会(主に『ニュータイプ』の付録)

10月24日(月)~31日(日)の期間、図書館で本を**一冊以上**借りた方

に応募券をプレゼント!! 希望が重なった場合には抽選になります。

**応募方法→館内に展示してある付録に応募券をはる。**

## 10月24日(月)~11月11日(金)まで

\*また期間中限定で一、二年のクラスに学級文庫が設置されます。

# 白熱 校内ビブリオバトル!!

今回のビブリオバトルには昨年に比べ多くの観客が訪れ、またバトラーには参加賞が送られるなど、だんだんとビブリオバトルが盛り上がってきているのを感じた。

チャンプ本に輝いたのは一年 大澤 秀康さんの紹介で「死亡フラグがたちました!」(七尾 与志著)だった。初優勝を飾った大澤さんには景品の図書カードが送られ、11月5日(土)に行われる県大会に出場する。また、昨年一昨年と二年連続優勝を飾った三年生の吉野貴翔君が観戦者として応援に駆け付け、サプライズで激励の言葉を送り、新たな世代にバトンを繋いだ。



ビブリオバトルの様子

# 今学期もやります! レコード鑑賞会!



前回のレコード鑑賞会の様子

つでも気軽に音楽が聴けるようになった現代、しかし音楽と向き合って「聴く」というか「味わう」というか、そういう機会が少なくなっている気がする。音楽が「消費」されている、と思う。そんな中で敢えてレコードで音楽を聴くということは非日常的で、忘れていた大切なものを思い出させてくれるような気がする。日々の課題や忙しさを忘れて音楽を「聴き」に来てみてはいかがだろうか。日程としては**11月1日(火)の昼休み**に行われる予定。ぜひ多くの人に訪れて頂きたい。

もはや恒例となっているレコード鑑賞会、今回はなんとデビュー50周年を記念した“YUMING”こと松任谷(荒井)由実特集!どんな曲がレコードで楽しめるのか今から待ち遠しい。

素直に50年間第一線で音楽を続けるということはすごいことだと思う。ストリーミング配信などでい

(2404 畔上)